

まちづくりアドバイザー派遣結果報告書

令和 7 年 12 月 11 日

茨城まちづくりセンター

運営委員長 殿

報告者（主催者） まちづくり準備協議会設立検討ワーキング  
(事務局) 取手市役所 中心市街地整備課

まちづくりアドバイザー派遣制度運営要項第 6 条の規定に基づき、次のとおり報告します。

実施日時	令和 7 年 12 月 8 日（月）14 時 00 分～17 時 00 分
主催者の名称	まちづくり準備協議会設立検討ワーキング (事務局) 取手市役所 中心市街地整備課
講演会等の名称	第 2 回 まちづくり準備協議会設立検討ワーキング
アドバイザー氏名	西尾 京介氏
実施場所	会場名 取手市役所 301 会議室
参加者数	9 名（事務局を除く）

講演内容（具体的に詳しく記入して下さい。）

【演題】エリアプラットフォームの概念理解と取手駅周辺の状況分析

【内容】

取手駅西口の再開発を契機に、取手駅周辺地域においてエリアマネジメントを推進していくため、市職員の理解と意思統一を目的とした「まちづくり準備協議会設立検討ワーキング」を設立しました。

第 2 回ワーキングの講師を西尾氏に依頼し、エリアマネジメントやエリアプラットフォームについての講演、ワークショップでは専門家の視点から取手駅周辺における課題整理のサポート等をしていただきました。

1. エリアマネジメントとエリアプラットフォームについて (14:00～15:00)
  - ・目的
  - ・機能や役割
  - ・推進体制
  - ・事業内容
  - ・財源
  - など
2. 取手駅周辺の現状分析（ワークショップ） (15:10～17:00)
  - (1) 問題点や課題
    - ・既往計画や調査の視点／現場での視点
  - (2) 地域の資源
    - ・活用可能な空間資源など
  - (3) まちづくりの新たな動き
    - ・活動的な人材やコトづくりなど
  - (4) 対象範囲の設定について

## 感想など

### 1. エリアマネジメントとエリアプラットフォームについて

西尾先生のご経験を基に、エリアマネジメントとエリアプラットフォームの違いについてご説明いただきました。運営形態が異なる複数のエリアプラットフォーム事例もご紹介いただき、事務局運営やプロジェクトの支援・実施体制等が地域によって多様であることを学びました。当市は、令和8年度にエリアプラットフォームの前身となる官民が連携した準備協議会の設立を目指しているところであります、エリアプラットフォームにおいて重要となるポイントについてワーキング員で共通認識を持つことができました。講演の中で、他市のまちづくり関連パンフレットを拝見し、ブランディングや情報発信の重要性を強く感じました。

### 2. 取手駅周辺の現状分析（ワークショップ）

2班に分かれてワークショップのテーマ（1）～（3）の意見交換を行い、自身の担当業務の中で感じている取手駅周辺の課題や活用できる資源、まちづくりに関心のある人材等について全体で共有をしました。（4）の対象範囲の設定については、引き続き協議していくこととなりました。

今回のワーキングで話し合った内容を基に、第3回ワーキングを実施したいと思います。

## ＜当日の様子＞

